

防犯情報



高額被害(3,755万円)の 架空料金請求詐欺被害発生

本年7月、携帯電話に「NTTファイナンス」をかたる料金未納メールが届き、メールに記載された番号に電話した防府市内居住の60歳代の男性は、相手からサイト料金が未納などと言われたほか、その後も「日本セキュリティ協会」や「神奈川県警察」をかたる者から電話がかかり、ウイルス感染被害者への弁済、サイバー保険の加入、示談金名目等として次々と現金を要求され、2か月間で合計3,755万円を複数の口座に振り込み、だまし取られる被害が発生しました。



～手口の特徴～

- 何日も電話が続き、様々な人物が登場する。
- 「あなたが原因で被害にあった人がいる」「裁判に勝てないので示談にした方がいい」等と不安をあおる。
- ATMの振込限度額を上げるよう指示され、高額振込送金をさせる。
- 複数の口座に振込送金させる。



《被害を防ぐために》



- 電話やメールによる料金請求は、まず詐欺を疑うこと！
- 電話でお金を要求されたら、すぐに家族や警察に相談すること！

身近なところから「防犯力強化」を！

～みんなで、声掛けあって、被害防止～

(担当)
山口県警察本部
生活安全企画課